塩化第二水銀　$HgCl_2$〔特級〕
塩化第二水銀試液　塩化第二水銀6.5g（6.45～6.54g）に水を加えて溶かし、100mLとする（0.25mol/L）。
塩化第二鉄　$FeCl_3 \cdot 6H_2O$〔特級〕
塩化第二鉄試液　塩化第二鉄９g（8.5～9.4g）に水を加えて溶かし、100mLとする（0.5mol/L）。
塩化第二鉄試液、希　塩化第二鉄試液２mLに水を加えて100mLとする。用時調製する。
塩化第二鉄・塩酸試液　塩化第二鉄10g（9.5～10.4g）に0.1mol/L塩酸を加えて溶かし、100mLとする。
塩化第二銅　$CuCl_2 \cdot 2H_2O$〔特級〕
塩化チオニル　$SOCl_2$〔特級〕
塩化ナトリウム　NaCl〔特級〕
塩化ナトリウム（標準試薬）　NaCl〔容量分析用標準試薬〕
塩化ナトリウム試液　塩化ナトリウム10g（9.5～10.4g）に水を加えて溶かし、100mLとする。
塩化ナトリウム・水酸化ナトリウム試液　塩化ナトリウム100g（99.5～100.4g）に2.5mol/L水酸化ナトリウム試液40mL及び水を加えて溶かし、1,000mLとする。
塩化バリウム　$BaCl_2 \cdot 2H_2O$〔特級〕
塩化バリウム試液　塩化バリウム12g（11.5～12.4g）に水を加えて溶かし、100mLとする（0.5mol/L）。
塩化ベンザルコニウム　塩化ベンザルコニウム〔日局〕
塩化マグネシウム　$MgCl_2 \cdot 6H_2O$〔特級〕
塩化マグネシウム試液　酸化マグネシウム3.75g（3.745～3.754g）に８mol/L塩酸試液を少量ずつ加えて溶かし、100mLとする。
塩化メチルロザニリン　$C_{25}H_{30}ClN_3$〔日局〕
塩化メチルロザニリン・エタノール試液、0.25mol/L　塩化メチルロザニリン10g(9.5～10.4g)をエタノール100mLに溶かす。
塩化メチルロザニリン・エタノール試液、0.037mol/L　塩化メチルロザニリン0.3g（0.25～0.34g）をエタノール20mLに溶かす。
塩化メチルロザニリン試液　塩化メチルロザニリン0.1g（0.05～0.14g）に氷酢酸10mLを加えて溶かす。
塩化リチウム　$LiCl \cdot H_2O$〔アミノ酸分析用〕
塩基性フクシン　〔特級〕
塩基性フクシン試液　塩基性フクシン10g（9.5～10.4g）をエタノール100mLに溶かし、37℃で一夜放置する。
塩酸　HCl〔特級〕　35.0%以上
塩酸、希　塩酸23.6mLに水を加えて100mLとする（10%）。
塩酸グアニン　$C_5H_5N_5O \cdot HCl$　白色の結晶又は結晶性の粉末である。希塩酸に溶け、水又はエタノールにほとんど溶けない。
　溶状　本品0.2g（0.15～0.24g）に塩酸（２→３）20mLを加え、加温溶解するとき、溶液は、ほとんど澄明である。
　水分　5.0%以下（１g）
　含量　94.0%以上
塩酸試液、８mol/L　塩酸720mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、６mol/L　塩酸540mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、2.5mol/L　塩酸225mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、２mol/L　塩酸180mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、１mol/L　塩酸90mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、0.5mol/L　塩酸45mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、0.2mol/L　１mol/L塩酸試液200mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、0.1mol/L　１mol/L塩酸試液100mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸試液、0.001mol/L　0.1mol/L塩酸試液10mLに水を加えて1,000mLとする。
塩酸システイン　$HSCH_2CH(NH_2)COOH \cdot HCl$〔特級〕
塩酸ジメチルアミン　$(CH_3)_2NH \cdot HCl$　白色の結晶で潮解性があり、水には極めてよく溶ける。
　融点　170～172℃
塩酸チアミン　$C_{12}H_{17}ClN_4OS \cdot HCl$〔日局〕
塩酸ヒドロキシルアミン　$NH_2OH \cdot HCl$〔特級〕
塩酸ピリドキシン　$C_8H_{11}NO_3 \cdot HCl$〔日局〕
0.1mol/L塩酸・メタノール試液　塩酸9.0mLにメタノールを加えて1,000mLとする。
0.01mol/L塩酸・メタノール試液　１mol/L塩酸試液10mLにメタノールを加えて1,000mLとする。
塩酸リジン　$C_6H_{14}N_2O_2 \cdot HCl$〔日局〕
塩素　Cl_2　窒息性で、臭いがある黄緑色のガスで、空気より重く、水に溶ける。サラシ粉に塩酸を作用させて調製する。塩素ボンベに入れたものを用いることができる。
黄色酸化第二水銀　酸化第二水銀、黄色の項に定める。
王水　塩酸３容量に硝酸１容量を加える。用時調製する。
２-オキシ-１-（２′-オキシ-４′-スルホ-１′-ナフチルアゾ）-３-ナフトエ酸　$C_{21}H_{14}N_2O_7S$〔２-ヒドロキシ-１-（２′-ヒドロキシ-４′-スルホ-１′-ナフチルアゾ）-３-ナフトエ酸、特級〕
８-オキシキノリン　C_9H_6NOH〔８-キノリノール、特級〕
８-オキシキノリン試液　８-オキシキノリン20mg（19.5～20.4mg）を水酸化ナトリウム溶液（13→100）100mLに溶かす。
オクタン酸　$CH_3(CH_2)_6COOH$〔アミノ酸分析用〕
オリブ油　〔日局〕
過塩素酸　$HClO_4$〔特級、比重約1.67〕　$HClO_4$70～72%を含む。
過塩素酸第二鉄　$Fe(ClO_4)_3$　灰白色～淡褐色の結晶で潮解性がある。水に極めて溶けやすい。
　溶状　本品の水溶液（１→20）は、澄明である。
塩化物　本品0.20g（0.195～0.204g）を量り、塩化物の試験を行うとき、その量は、0.001mol/L塩酸0.40mLに対応する量以下でなければならない（0.071%以下）。
過塩素酸第二鉄試液　過塩素酸第二鉄３g（2.5～3.4g）に水を加えて溶かし、500mLとし、ろ過する。
カザミノ酸　ビタミン類不含のカゼインを塩酸酸性で加水分解し、適当な処理により粉末としたものである。白色～淡黄色の粉末で、特異な臭いがある。
過酸化水素試液　強過酸化水素水１容量に水９容量を加える（３%）。用時調製する。
過酸化水素水、強　H_2O_2〔過酸化水素水（30%）、特級〕　$H_2O_2$30w/v%以上を含む。冷暗所に保存する。
カゼイン、乳製　白色～ほとんど白色の粉末である。
　溶状　本品0.6g（0.55～0.64g）に0.05mol/L乳酸試液100mLを加えて溶かすとき、溶液は、微濁以下である。
　吸光度　本品0.6gを0.001gの桁まで量り、その数値を記録し、0.05mol/L乳酸試液に溶かし、100mLとし、この溶液につき、波長400nmで吸光度を測定するとき、$E_{1cm}^{0.6\%} \leqq 0.4$である。
カゼイン試液　乳製カゼイン0.1g（0.05～0.14g）に水30mLを加え、よく分散させた後、水酸化ナトリウム溶液（１→10）１mLを加えて溶かし、更に水を加えて50mLとする。用時調製する。